第37回技術研究発表会 梗概 < I 論文>

B.情報・防災

【HP掲載No. B02】

発表No.	B02
タイトル	観光地 BCP 対策に向けた観光防災 DX プラットフォームの開発
	〜雲仙温泉街を対象としたリアルタイム人流車流可視化システムの実証実験〜
所属·名前	大成建設株式会社 田中 俊成
	大成建設株式会社 池畠 由華
	大成建設株式会社 羽田 優太
	大成建設株式会社 道越 真太郎
	大成建設株式会社 欄木 龍大
キーワード	① フェーズフリー ② 観光 DX ③ 防災 DX

平時と災害時の垣根なく社会インフラが価値を生み出し続ける「フェーズフリー」は、持続可能な社会の構築に重要な概念である. 本研究は、この概念を防災と観光の領域に適用し、従来は縦割りであった両システムを統合・相互運用することで新たな観光防災 DX プラットフォームの構築と有効性の実証を目的としている.

具体的には、長崎県の観光地である雲仙温泉街を対象に、AI・ドローン・AR技術を活用し、平時の観光スポットの賑わいの可視化から災害時の避難状況の把握まで応用可能なシステムの基盤を実装した。平時利用を想定した実証実験を通じて、システムの精度検証と課題抽出を行うとともに、防災活用への可能性とフェーズフリーの有効性を示唆した。